

リノベーション事例シート

■After	三井家蔵座敷		
建築名称 下段: 英語名	Mitsui Warehouse		
建築用途	大分類 集会施設	小分類 集会所	
改修設計者	やなぎさわ建築設計室	URL	
所在地	山形県鶴岡市本町	Google Map	
改修年	2010年		概要 明治初期に建てられた土造の蔵座敷を、高齢者向け集合住宅の集会施設として改修し、敷地内広場と合わせて地域交流拠点として公開。
建築規模	建築面積115.54㎡、延床面積179.51㎡、地上2階、木造、一部鉄筋コンクリート造		
備考	掲載誌:コンパクト設計資料集「都市再生」 受賞名:都市住宅学会業績賞(2009) 助成金:経済産業省「中心市街地活性化事業」		
■Before	三井家蔵座敷		概要 婚礼や法事を行った格式の高い土蔵の建物。母屋を火災から守るために明治初期に防火帯として建てられた。
建築名称	三井家蔵座敷		
建築用途	大分類 住居施設	小分類 住宅	
■写真 Before	外壁が覆われていた時の外観	After-1	地域に開かれた広場と蔵座敷
			
撮影提供者	柳沢伸也／2008年10月	撮影提供者	柳沢伸也／2009年5月
		After-2	旧建物の記憶の金庫を展示した玄関ホール
			
		撮影提供者	柳沢伸也／2009年5月
■リノベーション内容	キーワード	内容	
	用途転用 木造トラス	用途変更、外観保存、増築、対比 鶴岡市の有形文化財である三井家蔵座敷を、隣接する高齢者向け集合住宅の建設に合わせて、地域交流拠点として再生された。住宅の一部として接続していた建物を母屋解体に合わせて切り離し、玄関ホールと水まわりを増築している。敷地内部に広場を設け、高密な中心市街地に人が自由に行き来できる路地空間を形成し、まちなか居住にふさわしい交流の場を提供している。	
■備考	鶴岡銀座通り商店街に位置していた三井病院の移転建て替えに伴い、病院長が地域に恩返しをしたいとの意向から始まったプロジェクト。鶴岡市と協議を重ね、まちづくり方針である「まちなか居住」と整合するように、病院跡地に高齢者向け集合住宅を建設し、敷地内部に開かれた路地空間及び蔵座敷を整備した。路地及び広場は、積雪時にも雪かきが不要な無散水消雪設備を設置している。経済産業省の中心市街地活性化助成を活用。		
■作成者 氏名／所属	柳沢伸也／JIA再生部会		管理者 記載
			SY-005